



高速しが

平成26年
2月号

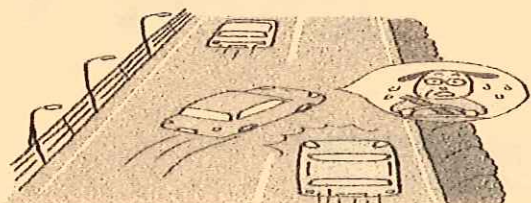
発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

高速道路走行の基本ルールとマナー

基本に忠実な運転こそ、リスク(予期される様々な危険)の低減に直結することを心に留めて下さい。安全、快適にドライブできるようにルールを守りましょう

◆本線上の駐停車禁止

故障その他やむをえない場合以外は、本線上に駐停車してはいけません。多重事故などの重大事故の原因となります。

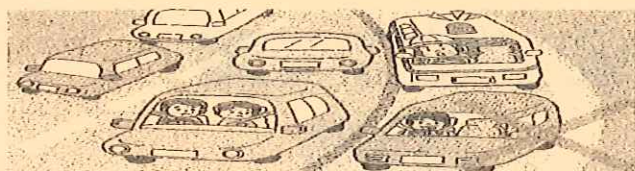
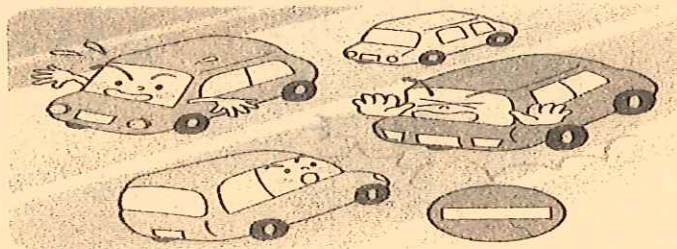


◆わがままな運転をしない

割り込み等をされた側は、不快感や怒りを覚えるものです。相手の気持ちを思いやる気配りが必要です。車線変更の場合なども後続車を気遣う心のゆとりを持ちましょう。

◆ICの通り越し

目的のインターチェンジをうっかり通り過ぎてしまった場合、迷わず次のインターチェンジで降りて、目的地へ引き返して下さい。あわててUターンしたり、バックしたりするのは危険です。

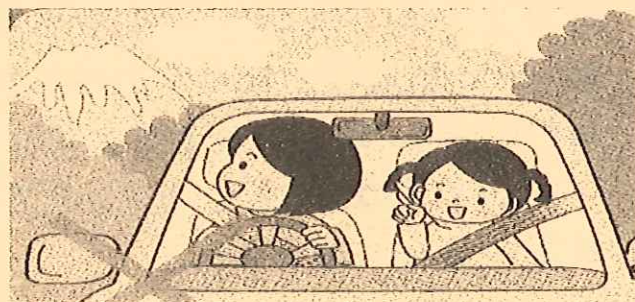


◆路肩走行をしない

故障車や事故車が停止している場合があり、路肩の走行は絶対にやめましょう。

◆脇見をしない

時速100kmで1秒間に約28mも進みます。「ほんの一瞬」と思っても数秒経っているものです。その時間だけ目をつむって走行できますか？脇見は目をつむることと同じ危険を冒しているのです。



急がず、無理せず、ゆとりのドライブを！

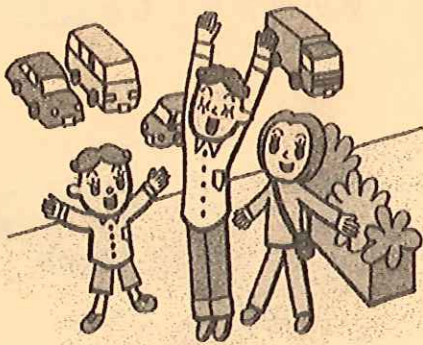
雪に遭遇すると、慌てたり、そこから抜け出ようと心が急いで無理な運転をしてしまいがちです。雪道に慣れないドライバーほど陥りやすい心理です。あせってもどうにもならないのが悪天候。覚悟を決めてゆとりのドライブを心がけましょう。

※ 時間にゆとりのあるドライブ計画を

冬的高速道路では、速度規制や通行止めの場合もあります。

また、チェーン着脱、車体やライトの雪落としなどをする時間も必要です。

ゆとりのある走行計画をたててください。



※ 休憩もしっかり

無理をして先を急がず、いつもより頻繁にSA・PAで休憩。

車体のチェックと気象・道路情報の確認もお忘れなく。

※ 氷点下のガス欠は一大事！早めの給油を

規制や事故で渋滞・ストップしても、暖房のためエンジンは止められません。零下10数度にもなる中でガス欠を起こしたら、寒さで凍える大ピンチ。

SA・PAのガソリンスタンドで早めに補給しましょう。

